

## モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2005年9月6日

### 2005年9月4日現在

9月4日に終わる週の気温は上昇し、最高気温は各地で90度の後半となり100度F以上記録した個所も多い。は各地で多少の降雨が有り、気温は多少平年より低目であった。土壌水分は多少改善した。最低気温は24~41度に下がった。全州で降雨水量は少なかったが驟雨が有った。1週間の州平均農作業稼働日数は6.4日(前週:6.2日)であった。Topsoil並びにSubsoilの水分は、前週より多少落ちたが、“適”の圃場は5年平均より多い。

春小麦の収穫は全州の84%にて完了した。Durum小麦の収穫は70%にて完了、昨年及び5年平均より早い進捗であった。

2006年産冬小麦の播種が今年のペースで開始された。

USDA発表8月1日付け冬小麦生産量予想では、単位収量は7月1日付け予想より2.0 bu/acの増、45.0 bushels/acreとなり、昨年実績を4.0 bu/acre上回る予想となった。春小麦(HRS)の生産量予想詳細は、7月1日予想より2.0 bu/acre少ない33.0 bu/ac(昨年実績:31.0 bu/ac)となった。Durumはの単位収量予想も7月1日予想より減少し、30.0 bu/acre(昨年実績:33.0 bu/acre)であった。7月に入っての高温・乾燥が開花直後の春小麦の単収を下げる結果となった。詳細は別表の通り。

### 土壌水分：2005年9月4日現在

#### Topsoil

	This Week	Last Week	Last Year	5-yr. Ave.
Very short (%)	26	26	28	49
Short (%)	48	43	41	32
Adequate (%)	25	31	29	18
Surplus (%)	1	0	2	1

#### Subsoil

Very short (%)	26	25	36	52
Short (%)	48	46	42	35
Adequate (%)	26	29	22	13
Surplus (%)	0	0	0	0

### 小麦生育状況：9月4日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-yr Ave.
Winter Wheat Planted (%)	3	0	3	2
Spring Wheat Harvested (%)	84	71	67	76
Durum Wheat Harvested (%)	70	51	21	67

Source: Montana Agricultural Statistics Service

8月1日付けUSDA発表の冬小麦生産量予想：

State	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
July 1				Aug 1			
MT	1,630	2,050	41.0	43.0	45.0	66,830	92,250
USA	34,462	34,271	43.5	44.5	44.4	1,499,434	1,520,848

8月1日付けUSDA発表HRS及びDurum小麦生産量予想：

Class	Area Harvested 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
July 1				Aug 1			
HRS	2,850	2,500	31.0	35.0	33.0	88,350	82,500
Durum	545	560	33.0	32.0	30.0	17,985	16,800

当該作物と気象報告に関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>